

風光る



この秋

仲間を増やして元気良く

新入組合員増やしてます！

大会以降こ

の秋の組合員

拡大が進んで

います！

いりなか、

田代、発達セ

ンターあつた、

けやきの木！

新端は非正

規の要求闘争に取り組み仲間を

増やしています。

また、合研の夜、院内保育所

の自主交流会に参加した人が地

本HPから加入してくれました。

先日の労働講座で、社会館の

福田分会長が「南生協病院で成

果主義賃金導入の提案があり、

その団交に参加させてもらった

のだが、組合が過半数組織して

いなかったために大変苦労して

いた。やはり過半数組織は大切

組合員を増やすことが自分たち

の権利を守ることに直結してい

る。」と発言していました。

まさにその通りです。

組合の力を発揮するために、も

1,000人地本実現に向けて



町南の仲間と共に

10月3日(水) 定例の高齢職

場交流会をデイ町南にて行いま

した。デイ星崎やケアハウスち

あき・なごや介護労組といった

おなじみのメンバーの他に、北

守支部からの参加もありました。

いつもの455人の交流会と

違い、人数が多い分話題が飛び

出し、実践の話や施設運営の

大変さ、組合って何するところ？

など、多岐に渡った交流となり

ました。



元気に宣伝行動

10月28日(日) ケアマネ試験

会場前で、50人の組合員が集ま

り元気に行うことができました。

署名が返ってきています。

支部交流会



10月11日(木)は、今大会で

提起した「支部交流会」の第1

回目が開かれました。

当日は地本四役、支部担当執

行委員、各支部の代表22人の参

加でした。

事前アンケートをもとに、各

支部の取り組みや状況を報告し

てもらい交流しました。非公然・

少数分会の組合員や、未組織労

働者とうづながつていくかが

どこの支部でも課題になってい

ることが出され、意見交流を行

いました。

「しんどい中に要求があり、

しんどいことに共感する事が大

切」と柏本副執行委員長からア

ドバイスがありました。

今後、偶数月の第2木曜は支

部交流会、奇数月の第2木曜は

分会単組代表者会議です。組織

の拡大・強化をめざします。

風の音

私、最近エコに目覚めつつありまして、それと同時に節約生活にも心掛けています。

私のエコ、1つ。自分の箸を持ち歩いてます。「マイはし」と、いうやつですね。世界ですむ森林伐採。地球の二酸化炭素を吸収し、酸素をつくる。地球温暖化ストップにも貢献している森たち。いま、お店とかでも割り箸じゃなくて、洗ったらまた使える箸をだしてるところが多くなってる気がして、感心しています。好意持てますよね。2つ。エコバッグを持ち歩いてます。ちよつこの買い物なら、袋いりませーんと言って、カバンにいれるか、手で持つてく。でも、家のごみ箱用の袋がなくなってきたら、もらってます。

「自分のもの」を使えば、結構いろんなエコに貢献できます。そして、カッコイイ。

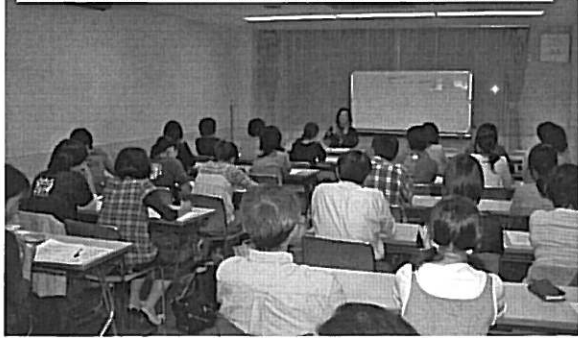
あとは...子どもと散歩に行ったら、公園のゴミを拾ってからあそぶとか...。できることから、できる範囲のエコ活動。みなさんいかがですか？

そして節約生活。動機は、お金を貯めることが、数少ない私の趣味なので、どうするか...と考えるからでした。

給料もらったら、すぐに貯金用の口座に入れ替えにいく。ついでに家賃、必要なお金を引き出して置いて...あとはガス代やら電気代やら水道代をいかに減らすか！電源は元から切る。コンセントも抜く。などなど...

さて一年後、いくら貯まってることやら...。(ライスくん)

小早川さんのパワフルなお話に引き込まれました



“クミアイ”知ってる?



〇7連続「労働組合講座」

大好評開催中

優しい先輩に誘われて入った“クミアイ”。分會會議に署名や集会、取り組みには参加しているけれど、言葉や基本的なこと「実はわからない」。

何となく聞けずにきてしまった「どうして?」「何のために?」をあらためて皆で学んでみませんか?

今年も始まりました。連続「労働組合講座」です。

“クミアイ”知ってる?

―組合の役割

第1回目の参加は40人、講師は福保労働地本の顧問でもある小早川弘江さんでした。

組合って仲間で

高まっていくところ

組合もなく、休憩は外へ出てはだめと言われていた時代に、仲間と一緒に一つひとつ職場を良くしていった話や病気になる人が悪いのではなく、病気になる職場がおかしいのだから病休者を出さない職場作りを!という話、「組合は仲間がいるところ。仲間って仲良し集団ではないんだよ。」「みんな高まっていく、それが仲間、組合じゃないか」とパンチの効いた話に頭も胸もスツキリでした。



「若い人たちの素直な意見に、講演と共に感激した」という感想も...

守られているんだ...

「今ある有給や生休、研修を自分で選んでいけること、健康診断を受けることなど、当たり前前に思っていたことが当たり前に取ってきたことなんだとわかり、組合に“守られているんだ”と実感しました。」という感想がとて多くありました。

「組合の行事(講座や会議)」

に参加していつも思うけれど、普通に組合なしで働いていたら絶対出会うことないだろう仲間と出合えて話しをしたり、意見を言い合える場があるって良いと思う。」

「私は臨職で、組合の会議に出て行くことがないこともあり、『組合活動が先生達の首を絞めているのでは?』と思ったこともあったけど、やはり自分たちのために頑張っていかなければならないと思いました。」
...などの感想もありました。

“クミアイ”知ってる?

―組合の権利

第2回目は20人弱の参加者で、愛労連事務局長の樽松佐一さんを講師に行いました。

知らない権利は使えない

労働者の権利は『労働基準法』で守られているんだけど...世の中には、この労働基準法を知らずに「上司に逆らったからクビ」「有給休暇の申請に理由を述べよ」という経営者も存在しています。私たちが労働者としての権利をきちんと知る“ことが大切です。

『労働基準法』第1条は素晴らしい!「労働条件は、労働者が人たるに値する生活を営むための必要を満たすべきものでなくてはならない。この法律で定める労働条件の基準は最低のものであるから、労働関係の当事者は、この基準を理由として労働条件を低下させてはならない」とはもとより、その向上を図るよう

に努めなければならない。」「と書いてあるのですよ。



グループ討議は楽しい!

健康サポート 一口情報

あいち健康センターが出前講座します

あなたの支部・分会でも来てもらいましょう!
「メンタルヘルス～職場復帰の事例から...」
「職場の安全衛生活動はこうやって...」など希望に応じてお話してくれるので相談を。謝礼は交通費実費程度でOK。お問い合わせは地本又は直接健康センター(TEL052-883-6966、FAX052-883-6983、メールinoken-aichi@oren.net)へ。
健康センターは個別相談にも応じてくれます。

知ってるだけでも使えない
「権利って使えてる?」という交流だったのですが、有給・休憩をきちんと取るのは難しい。有給をとるのも気が引けるし、忙しい時期に誰かが取ると「大変な時なのに...」と思ってしまう。
でも、それはおかしいことだよ。ね。休憩中にノートを書いたり、事務をしたりということもおかしいことだよ。ね。こういう現状は変えていかないといいなと話し合えて良かった。
「権利を主張していくのも、職場の雰囲気や意識もあるので今回の講座を分会で報告して、権利を守って、使っていきたい。」
...等の感想がありました。



07 秋闘のこの連続労働組合講座は、1・2年目の組合員も入って、若い組合員が一生懸命企画を考え、運営してくれました。

第1回目と2回目の運営委員の方に直撃インタビューしてみました。

第1回目はどうでしたか？

第1回目の運営委員

ほしざき／奥原冬美さん（4年目）

小早川さんの自分史から、東海地本の組合の歴史を学べましたし、小早川さんのパワーに組合活動を前進するために頑張りたいという力をもらいました。

第1回目の運営委員

ちよだ／立元祐子さん（5年目）

組合の歴史や組合・職場の在り方、仕事・仲間への考え方など、とても充実した内容で、たくさんの人が参加できて本当に良かった。当たり前に思いがちな権利は、勝ち取ってきたものという認識がみんなの中に広まりました。

第2回目はどうでしたか？

第2回目の運営委員

池内／小林圭子さん（11年目）

短時間ではありましたが、各職場の状況などを聞いて、自分の職場にも伝えていきたいことがたくさんありました。今ある

権利を勝ちとってきた先輩方の力をお手本に、私たちも自分たちで権利をつかみ、次世代へとつなげていきたいと思いました。

運営委員をやってみての感想を是非

第1回目の運営委員

ほしざき／奥原冬美さん（4年目）

運営委員の会議では組合にはいつて1・2年目という方も多く、組合ってなんだろうと改めて考える機会になりました。歴史を知ったり、いろいろな職種や職場、立場の違う方と話すのって、新たな発見があったり、違う視点をもてたりといい場だなと思いました。

第1回目の運営委員

ちよだ／立元祐子さん（5年目）

小早川先生だったので、安心してお任せし、私自身が講座を楽しみにしていました。最前列で話が聞けて、ラッキーでした！

第2回目の運営委員

池内／小林圭子さん（11年目）

自分自身、労働者の権利って一体どんなものなんだろう？とわかっていないようでわかっていない状況で、樽松さんとの打ち合わせの時に、まずは、自分たちの職場にどうという問題があった、それをみんなで一致させていくことから始めていくことが大切なんだということや、勝ち取ってきた権利のお話など、当日とはまた違った内容のお話も聞けて、学びの場がふえ、楽しくてよかったです。



「シリーズ・私のおすすめ」 「ニュージールランド」

みよし保育園分会 成田智美さん

短大の学生時代、春休みを利用して行ったニュージールランド3週間のホームステイ。そこで感じたことを思い出しつつ、ニュージールランドの魅力について皆さんに紹介していきたいと思います。

ニュージールランドはホストマザー曰く、大変治安が良く住みやすい国であり、私自身も3週間しか滞在してないにも拘らず本当にそう感じる国でした。

実際に、日本ではニュース番組で毎日のように流れる殺人事件などの悲しいニュースも、ニュージールランドのニュース番組を見ても全く流れていませんでした。のどかでゆったりと流れる時間。その治安の良さは、道路脇に放牧されている牛や羊や馬たちが示しているかのようでした。

後半2週間は、現地のチャイルドケアセンター（日



しくお喋りしながらのランチタイム。
言葉や文化は違っても、すぐに打ち解けて話しかけてくる子どもたちと接していると、ホームシックもどこへやら、すぐに吹っ飛んでいきました。
ニュージールランドの魅力に述べてきましたが、ここには書ききれない程の魅力がいっぱいいます。まだ海外旅行へ行ったことないわ・・・という方は、初めての海外旅行としてニュージールランドを強くおすすめします！

では、最後に一言・・・

第1回目の運営委員

ほしざき／奥原冬美さん（4年目）

仕事に追われ忙しい毎日ですが、そんな時こそ参加するとなかまから元氣や刺激をもらえるはずです。ぜひ職場のなかまを誘い、組合に入ってみてよかったです。なあとなかまがいるってうれしいなあと確認しあえるといいですね。

第1回目の運営委員

ちよだ／立元祐子さん（5年目）

組合に対する考え方を交流しただけでなく、自分の意見を言うことの難しさも話していたみなさん。参加することで、たくさんの学びがあること、意見を出し合う練習をして『みんなが高まる』組合づくりにつながることを実感しました。

第2回目の運営委員

池内／小林圭子さん（11年目）

知ってるようで知らない「組合」を知るにはやっぱり「労働組合講座」と参加してくれた仲間たちが思ってくればうれしんです。毎日忙しい日々をこなすだけで精一杯な思いもありますが、学べる機会に積極的に参加することでまた自分自身を成長させるチャンスですよ。

今後、たくさんの仲間を誘い合って参加してくださいね！

福祉予算削るな！福祉を金儲けにするな！

公的福祉制度の充実を守る取り組み



オープニング 太鼓



パレード出発



オープニング 署名実行委員会

県民集会

人数増えて元気一杯な中中村東支部が勢ぞろい ↓



福祉保育労

東海地方本部
中中村東支部

↑さわやかなどんぐりの皆さん



10月28日（日）前日の雨がうそのように晴れ上がり『福祉予算削るな！福祉を金儲けにするな！』の声を上げて、第9次愛知県民集会が若宮ひろばにて開催されました。各団体のパフォーマンスは年々趣向が凝らされ、パレードも華やかになっています。厳しい情勢を告発し、福祉を守る主張をしながら、参加者が元気になる集会です。今、厳しい一方で『行動すれば変わる時』という手こたえを感じる情勢でもあります。「福祉の市場化」を許さない風をまき起こしましょう。

見て！福祉保育労の仲間たちのパフォーマンスぶり

↓この後は署名行動のぎく保育園



↑かもめ保育園目立ちました



↑犬山さくらの皆さん



↑うちわを使ってアピールする新瑞福祉会分会



↑第2めいほく保育園分会頑張ってます！

手作りののぼりが
かっこいい
いりなか保育園！



【編集後記】
10月28日の県民集会の日は雲一つない抜けるような秋晴れでした。でも、日向（ひなた）は日差しが強く暑かった。もう11月なのに、日中は暖かくて長そでだと暑い…。どうなっているんだ？
そんな日がいつまで続くのか分かりませんが、冬になると今度は日向が恋しくなりますよね。朝の通勤で夏の間は日陰で信号待ちをしていた私も、この頃はいつのまにか日向で信号待ちをしています。
ところで、「日向ほっこ」の由来を「存知ですか？「日向」は分かる

にしても、「ほっこ」ってなんだ？「日向ほっこ」は「日向ほこり」が変化したものさうです。「ほこり」は「ほくほくと暖かい」という意味ではないかといわれています。現代の「ほこり」と同じ感覚の言葉なのでしょうね。
日差しがだんだん弱まってくる冬という季節。貴重な冬の太陽の光をからだいっぱい浴びて、ゆったりと「日向ほっこ」をする時間を持てたら幸せですね。あ、さらに理想を言えば、ホットココアを傍らに置いて、日向でのんびり読書。
これで、「私の幸せ図！」
(c)



←パレードといえば『チンパラ』演奏もレベルアップ、カッコよさに一層磨きがかかりましたネ。



晴天の下、地本ののぼりをたなびかせ…